

チェンバーオーケストラ 蕨

音楽監督・指揮 山館 冬樹

宮城教育大学卒業。東京声専音楽学校（現：昭和音楽大学）オペラ研究科修了。オペラ研究科修了後、主にオペラの舞台製作と演奏の両面に携わったのち、指揮者を志し日本を代表するオペラ指揮者である星出豊氏（昭和音楽大学名誉教授）に師事、アシスタントを務めながら研鑽を積んだ。

1991年に渡伊、ローマにてヴェリズモ・オペラ作曲家ピエトロ・マスカーニの薫陶を受けた指揮者ジュゼッペ・モレッリ氏に師事し多くのイタリア・オペラのエスプリと演奏法を学んだ。

1993年の帰国後はマスカーニの代表作「カヴァレリア・ルスティカーナ」をはじめ「道化師」「カルメン」「椿姫」「蝶々夫人」「愛の妙薬」「フィガロの結婚」「コズィ・ファン・トゥッテ」「ドン・ジョヴァンニ」「秘密の結婚」「奥様女中」「こうもり」「メリー・ウィドー」等のオペラ作品を指揮し好評を博し、豊かな感性と卓越した指導力は高い評価と大きな信頼を得ている。

2012年1月にはニューヨークのカーネギーホールで行われた「東日本大震災復興支援チャリティコンサート」にて記念合唱団を指揮した。

現在、(公財)草加市文化協会理事、(公財)日本オペラ振興会オペラ歌手育成部講師、蕨市音楽家協会会員、チェンバーオーケストラ蕨音楽監督、昭和音楽大学教授。 岩手県出身。



フルート 前田 有文子

武蔵野音楽大学卒業後、パリ市立音楽院留学。審査員満場一致の一等賞を得て卒業。プラハの春国際音楽コンクールにてディプロマ賞を受賞。

東京フルートアンサンブルアカデミーメンバーとして海外公演、CD製作に参加。

リサイタルやオーケストラなどの演奏活動の他に生涯学習としてフルートを楽しむ人達への指導も好評を得ている。2016年にフルートカルテット「遊の珠」を結成し活動。メイプルフルートアンサンブル、フルートアンサンブルわらび、フルートアンサンブルユフコの指導者。蕨市音楽家協会会員。チェンバーオーケストラ蕨団員。



ハープ 高野 麗音

10歳よりハープを始め、東京藝術大学附属音楽高等学校、東京藝術大学音楽学部を経て2005年パリ国立高等音楽院に審査員満場一致で合格、同大学院修士課程を首席で修了。2005年フランス・リレーラスキーヌコンクールシニア部門第3位。2008年フランス・パリ国際ハープコンクール最高位。2006年以降4年間ロームミュージックファンデーションの奨学金を得る。ソリストとしての活動をはじめ、室内楽やオーケストラ、新曲の発表などで活躍。これまでに景山真菜、木村茉莉、渡邊萬里、イザベル・モレッティの各氏に師事。

広島交響楽団、群馬交響楽団、札幌交響楽団と共演。蕨市音楽家協会会員。



チェンバーオーケストラ 蕨

チェンバーオーケストラ蕨は蕨市民会館を母体とし、埼玉県初のプロオーケストラとして2017年に設立されました。

蕨市にはプロの音楽家が多数在住し、市内各地で演奏活動や音楽指導などが積極的に行われています。蕨市民会館ではかねてより、質の高い音楽をもっと広く市民の皆さまにお届けできたらと考えており、その考えに賛同した「蕨市音楽家協会」の協力を得て念願のプロオーケストラを発足するに至りました。

昨年5月には蕨市民会館にて発足コンサートを開催し多くの方々から称賛の声をいただきました。今後は定期演奏会をはじめ、市内小学校の音楽鑑賞会など活躍の場を広げています。